



夏休みを有効に使いましょう！！！！

小林校長

終業式で話した、先人のことば

「天才は1%のひらめきと99%の汗」

トーマス・エジソン（アメリカの科学者）

「強い者が勝つのではない、
勝ったものが強いのだ」

フランツ・ベッケンバウアー（ドイツ・サッカー選手）

「最も強いものが生き残るのではなく、
最も賢いものが生き延びるわけではない、
唯一生き残るのは変化できるものである」

チャールズ・ダーウィン（イギリス・科学者）

この夏休みは、3年生にとっては就職先を決める大切な時期です。自分の人生設計をしっかりと考えて、進路を決めましょう。2年生は、部活動にインターシップに補習に頑張ろう。1年生は、補習に部活動に汗を流しましょう。みんな元気に2学期を迎えましょう。

資格取得の結果報告

(1) パソコン検定 6月20日実施 パソコン検定協会主催

準2級 江崎（3-4）
以上 1名（ジュニアマイスターポイント 4点）

3級 今成（1-3）油木（1-5）林（2-4）
矢口（2-4）川崎（2-5）児島（2-5）
今野（3-4）南波（3-5）生玉（3-5）
以上 9名（ジュニアマイスターポイント 4点）

4級 川島（1-2）鳥海（1-2）照井（1-2）
中嶋（1-2）高崎（1-3）木本（1-3）
河合（1-5）椎名（2-1）佐々木（2-4）
前田（2-4）渡邊（2-4）藤原（2-5）
佐々木（3-2）、伊藤（3-5）林（3-5）
藤巻（3-5）
以上 16名（ジュニアマイスターポイント 2点）

(2) ワープロ検定 7月8日実施
9月号で発表します。（ジュニアマイスターポイント 2点）

(3) 第2種電気工事士（学科試験）6月8日（日）実施
経済産業省所管

須藤（2-2）佐々木（2-4）柴田（2-4）
秋野（2-5）生玉（3-5）林（3-5）

3年4組 市川、笠井、今野、寺内
富田、仲佐、福園、古市

以上14名、学科試験合格おめでとう、実技試験も頑張ろう！！

実技試験は7月26日（土）（ジュニアマイスターポイント 7点）

第8回高校生ものづくりコンテスト全国大会の地方予選出場
電気工部門 高木（3-3）石川（3-4）
電子回路組立部門 古賀（2-4）

3人とも、普段の力を出して頑張ってください。

平成19年度 全国のジュニアマイスター顕彰について紹介

経済産業大臣賞を受賞した生徒の資格取得内容

ジュニアマイスター・ゴールド顕彰

兵庫県立H工業高等学校 3年 K君 (機械科)

3年間の総合得点 170点(全国第4位)

危険物取扱者 乙種1~6類(全類取得)、基礎製図検定、機械製図検定2次合格、
計算技術検定1級、基本情報技術者情報2種、デジタル技術検定2級、初級CAD検定
実用英語技能検定準2級、実用数学技能検定1級、リスニング検定2級、
パソコン利用技術検定1級、情報技術検定1級、ソフトウェア開発技術者(情報1種)、
システムアドミニストレーター初級、第2種電気工事士、工事担任者総合種(AI・DD)

K君の上位3人より、内容が極めて高度な資格を取得したため大臣賞の受賞となった。

全国では、工業科を設置する高等学校において、全国工業高等学校長協会に加盟している
学校数が646校あります。生徒数は約29万人います。その中で、ジュニアマイスターの
ゴールド(45点以上)を取得した人は2,444人、シルバー(30点以上)を取得した人は
5,136人いました。合計7,580人、全生徒数の2.6%でした。

学校ごとの集計では、上位校のみ紹介します。

	ゴールド	シルバー	合計
熊本県立熊本工業高等学校	55人	131人	186人
鹿児島県立鹿児島工業高等学校	55人	96人	151人
兵庫県立姫路工業高等学校	67人	68人	135人
青森県立青森工業高等学校	51人	57人	108人
群馬県立前橋工業高等学校	50人	56人	106人
東京都立蔵前工業高等学校	8人	6人	14人
東京都立杉並工業高等学校	7人	7人	14人
科学技術学園	5人	9人	14人

本校からは、まだ一人も顕彰を受けていません。一人でも多くの諸君が、資格取得に挑戦
してジュニアマイスター顕彰を取って欲しいと思います。平成13年度から始まったこの制度
は、広く社会から認知されるようになって来ました。就職するときには、資格取得の有無が
問われ、当然のことながら資格取得の多い人が有利です。また、大学入試ではAO受験も、
推薦選抜でも条件として明記している大学が増えてきました。自分の将来のために、お金が
かかるけど頑張ってみましょう。

進路指導部からの情報提供

7月17日(12時)現在の企業及び事業所等の求人票受付数について

全業種で669社(事業所)

エネルギー問題について

本校の電力消費量と支払い料金について

本校の電力消費量の比較

	電力消費量(kWh)			支払金額(円)	
	平成19年度	平成20年度	増減	平成19年度	平成20年度
4月	39,558	43,776	1.12	773,439	868,295
5月	39,348	41,844	1.06	771,106	844,995
6月	48,474	52,836	1.09	872,496	977,559
7月	60,342			991,637	
8月	59,220			1,023,690	
9月	63,132			1,077,278	
10月	62,628			1,092,171	
11月	49,302			894,906	
12月	50,286			905,976	
1月	44,526			854,570	
2月	66,612			1,109,663	
3月	52,644			948,333	
計	636,072	138,456		11,315,265	2,690,849

今年の1月から、教室の新しい空調機器を使用していますので、電力消費量が19年度に
比べて約1割増加しています。19年度は1年間で約1,130万円支払っています。年間で1
割増加すると、今年度の支払い予測は約1,244万円で、約113万円が増額となります。学
校の予算は、君達の教育費(実験実習費・学校行事費など)と共に、学校維持費が東京都教
育委員会から配付されます。総額の予算の中から、約113万円も支払いが増えてしまうと、
教育費の減額をしなければならなくなる。(かもしれません)

そこで、君達に要望です。省エネルギーを推進して、電気使用量を減らしましょう。たと
えば、エコアクション21を認証取得している都立多摩工業高校は、昼休み時間の40分
のうち10分間を消灯時間として取組んでいます。また、教室を移動して学習する場合は、消
灯はもちろん空調機もオフにします。こんなささやかな取り組みでも、年間を通じて行えば
大きな成果が得られるそうです。君達も、日々の生活の中で、工夫した省エネルギー活動に
取組んでください。期待しています。

次回の発行は、9月1日の始業式を予定します。